マッチコミッショナー	主　審	運 営 委 員

公式記録

熊本県下高等学校サッカー大会　H27年度　準決勝 第1戦

日　時	2016年1月31日　11:30	試合形式	80分 延長20分 PK戦	会　場	大津町運動公園陸上競技場, 熊本県
天　候		気　温	19.0℃	湿　度	40%
風		ピッチ状態	芝 / 表面	観客数	0人
マッチコミッショナー	佐藤　秀士	副 審 1	岩永　勝	第4の審判員	八東　真人
主　審	田中　祐貴	副 審 2	菅原　史也	記録担当	安田　幸紀

大津高等学校	2	前 半	0	0	熊本商業高等学校
KICK OFF		後 半	0		

交代 No.	交代 OUT時間	シュート 後	シュート 前	シュート 計	得点	選手名	番号	位置	位置	番号	選手名	得点	シュート 計	シュート 前	シュート 後	交代 OUT時間	交代 No.
				0		前田　勇矢	1	GK	GK	1	小田　敬太		0				
				0		江原　萌	2	DF	DF	5	松本　祐誠 (Cap.)		0				
		1		1		佐藤　和高	3	DF	DF	4	松永　大樹		0				
				0		大嶋　凌成	4	DF	DF	2	有川　翔太		0				
			1	1		吉本　康英	5	DF	DF	3	川畑　光未		0				
	24分		1	1	1	中野　夏輝	6	MF	MF	6	宮本　裕哉		0			74分	
		1	1	2		杉山　直宏 (Cap.)	7	MF	MF	10	大津　勇人		1		1		
				0		石坂　竜哉	8	MF	MF	7	上村　明司		1	1			
	69分	2	1	3		藤山　雄生	9	MF	MF	9	濵井　悠伸		0			70分	
		1	2	3	1	田中　匠	10	MF	MF	8	澤田　大嗣		0			62分	
	62分		3	3		野田　和聖	11	FW	FW	11	河野　真寛		0				
						豊川　佳祐	16	GK	GK	17	西岡　輝朗						
						瀬戸　大貴	12	DF	DF	14	池田　幸希		1		1		6
6	50分			0		山田　康太	14	DF	DF	18	津出　晃誠						
						山口　大成	13	DF	MF	20	原口　敬都						
						秋永　柊斗	15	DF	MF	15	岡野　樹						
11				0		竹口　虎次朗	18	DF	MF	16	近藤　凌		0				9
						坂本　光	17	MF	MF	19	河野　亮太						
14		2		2		坂口　斗麻	20	MF	FW	13	平尾　勇真		0				8
9				0		原田　礼一	19	FW	FW	12	松永　伊吹						

警告・退場				総監督	監督	警告・退場			
80+2分	警	7	杉山　直宏	遅延行為	平岡　和徳	時田　剛二	10分	警 2	有川　翔太　ラフ
							45分	警 8	澤田　大嗣　ラフ

後半	前半	チーム合計	前半	後半
7	9	16 シュート	3	1	2
3	2	5 GK	16	6	10
2	4	6 CK	1	1	0
6	6	12 直接FK	12	5	7
0	0	0 間接FK	4	1	3
0	0	0 (ｵﾌｻｲﾄﾞ)	4	1	3
0	0	0 PK	0	0	0

得点時間	得点チーム	No.	得点者	スコア	得点経過 記録例: ～:ドリブル　→:ゴロパス　↑:浮き球パス　×:混戦　S:シュート　H:ヘディング								
15分	大津高校	6	中野　夏輝	1－0	中央-1	相手FP	クリア	↑	中央-2	10	→	右-1	11	↑
					4	H	↑	6	ﾀﾞｲﾚｸﾄ	左足S				
18分	大津高校	10	田中　匠	2－0	中央-3	7	→	6	→	中央-2	10	～	中央-1	右足S

ＰＫ戦の経過		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14

[試合時間]　前半40:28(0:28)、後半43:20(3:20)、試合所要時間 1:33:55

[戦評]　記入者: 迫　宏一　所属: 熊本県立球磨工業高等学校

九州大会出場を懸けて行われた準決勝第１試合は、両チームともに４：２：３：１のシステムでスタートした。序盤、大津はロングフィードを起点に攻撃の糸口を探るが、ミスによりリズムを作れない。対する熊本商業はDFラインと中盤をコンパクトに保ち、奪ったボールをMF⑩大津に預け、前線の積極的な飛び出しからチャンスを作ろうとするが決定機に至らない。セットプレーから先制に成功した大津は、FW⑨藤山のポストプレーとMF⑦杉山の配球を起点に、個の仕掛けを生かし加点に成功。大津が攻撃を強める中、前半が終了した。後半に入ると、熊本商業はチームの重心をやや前がかりにし、攻撃に転じようと試みるが、大津の積極的かつ粘り強い守備にあい得点できない。一方の大津も長短織り混ぜたパスワークと積極的な仕掛けからゴール前に侵入する機会を増やすが、得点には至らないまま試合終了となった。勝利した大津は、九州大会に向けて、前線へのフィードと決定力に課題が残った。